

# 銀地金99.99% - メッキ用銀極板、ショット（粒） -

Pure Silver Bullion - Silver Anode for Electroplating and Shot/Grain -

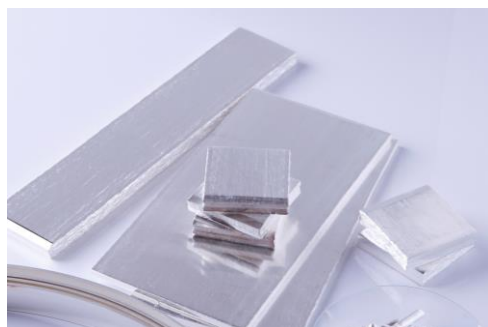
製品紹介

## — 基本情報 —

弊社では鋳造、機械加工による銀地金の加工を行っております。板材や粒への加工の他、線材、フープ材といった様々な加工が可能です。4N（99.99%）の純度を保証しています。

### 板材

メッキ用銀極板（アノード）・工芸品等にお使いいただけます。ご要望に沿った受注生産を行っておりますので、寸法・枚数等お気軽にご相談ください。焼きなまし、穴あけ加工も承っております。



### 粒

主に真空蒸着にお使いいただける銀粒です。粒状であるため溶解をはじめとした加工がしやすく、真空蒸着以外にも彫金や薬品加工など様々な用途にお使いいただけます。



### その他

メッキ・蒸着・宝飾用の線材、打ち抜き加工を行うためのフープ材等への加工も行っております。



## 品質管理

弊社の銀地金は多くのお客様に重要な原材料としてご利用いただいております。品質の安定性や安定供給が大変重要です。弊社ではお客様に安心してご利用いただける品質を確保する為、様々な工夫を重ねています。

### 分析について

弊社では銀地金を安定した品質でお届けできるように、自社で熔解して得られたサンプルに対し、JIS規格※<sup>1</sup>に準拠した重金属類のICP分析を行い、4N（99.99%）の純度の確認をしております。万が一規格を外れた場合、そのロットは出荷停止となります。

分析結果は分析試験表として、ご希望のお客様に製品と一緒にお渡ししていません。規格を満たしていることを安心してご確認いただけます。



画像はイメージです。実際の製造工程とは異なる場合があります。

### 原材料について

弊社の銀地金の原料として用いる地金は、そのほぼすべてがLBMA認証の Good delivery Bar※<sup>2</sup>かその製錬所にて精錬されているBar以外の形状の銀地金、もしくは弊社内で電解精錬したものであり、いずれも4Nの純度のものに限られます。原材料に基準を設けることで、品質規格を満たす製品を安定的に製造することが可能となっています。



※<sup>1</sup> JIS H 2141.....銀地金、JIS H 1181.....銀地金分析方法

※<sup>2</sup> LBMAが認証している国際的な規則。銀地金は約31kgのインゴット。

## — 生産体制、価格など —

### 安定した生産体制

ISO9001を取得した事業所にて、複数の作業員が同様の作業を行うことができるよう製造工程を整備し、作業員の多能工化を進めています。人員にトラブルが発生した場合でも、継続して供給可能な体制づくりを行っています。

また、生産設備の故障で製造に支障が出ないように、日常点検を行っています。銀地金の加工に不可欠な圧延ローラーを専門業者に研磨していただくなど、定期的な整備も行っております。

### 価格算出方法

地金代その他、加工賃が発生します。

地金代は銀地金相場の価格変動に伴い、都度変動いたします。

詳細はお問い合わせください。

### 複数社購買について

貴金属地金は国際商品であり、地政学的リスクを受けやすい性質を持っています。

弊社は複数の大手企業を介して、貴金属の原産地を世界各国に分散させながら調達を行っています。

そのため、特定の国家の情勢が不安定になっても、安定して調達を続けることが可能となっています。



## — その他 —

### 調査依頼対応

- RoHS、REACH SVHC、その他含有化学物質の調査依頼 -

EUで定められているRoHS指令やREACH規則等への対応依頼を受け付けております。ユーザー様からのご協力依頼に対して出来る限りご期待に添えるよう、定期的に外部機関に製品含有成分の調査依頼をしたり、必要に応じてサプライチェーン調査を実施したり、また含有物調査報告書を発行するなどの対応を実施しています。

その他、責任ある鉱物調達や、BCPに関する問い合わせなど、各調査依頼にも対応していますので、お気軽にお問い合わせください。

### お問い合わせ先

<https://www.ohura.co.jp/contact>

TEL : 0742-33-8545



大浦貴金属工業株式会社

奈良県奈良市西ノ京町284番地

20230509P

本書に掲載された図および写真はイメージであり、実際の製造工程と異なる場合があります。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

